参　考　資　料

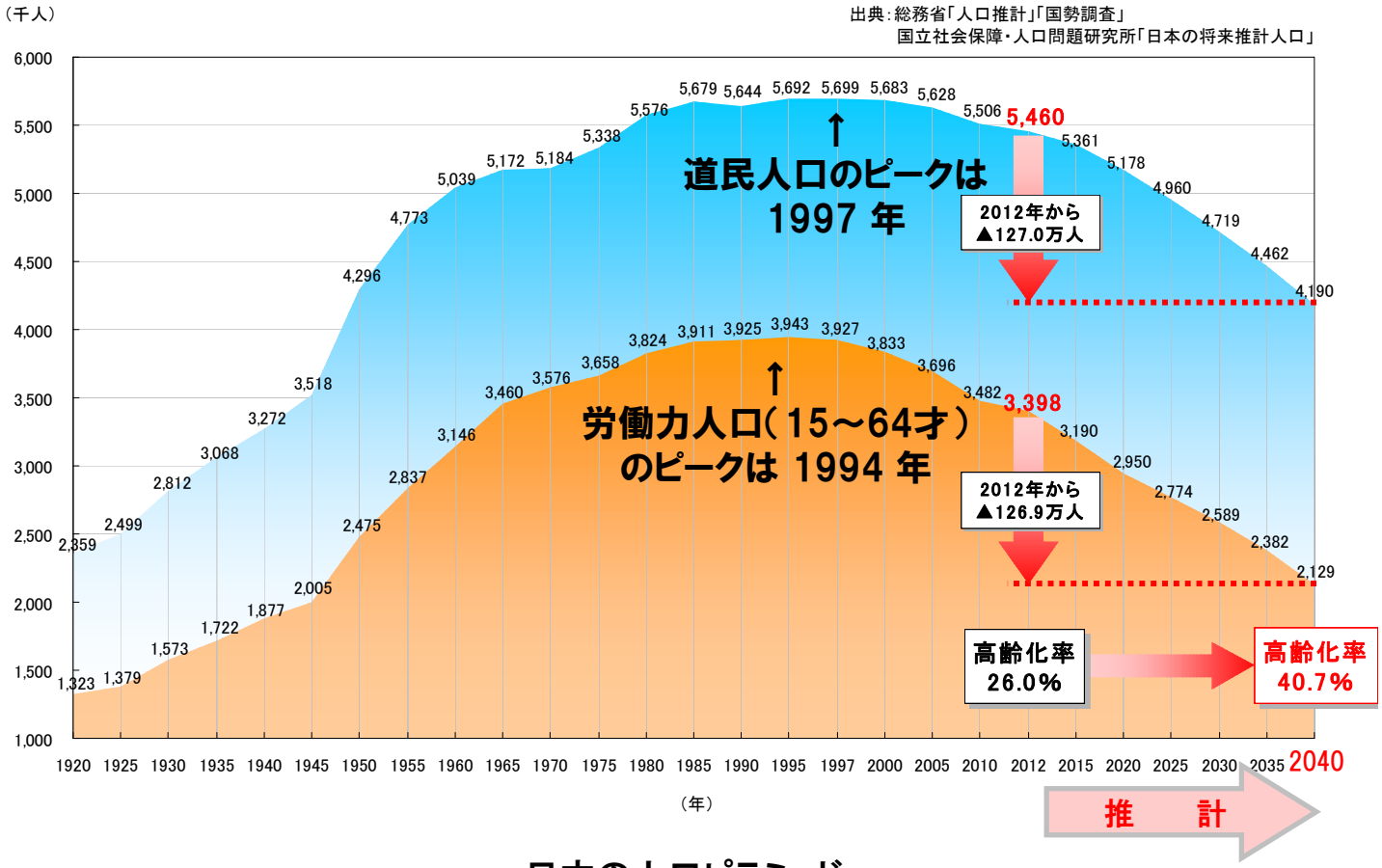
平成25年10月現在

北海道商工会議所連合会

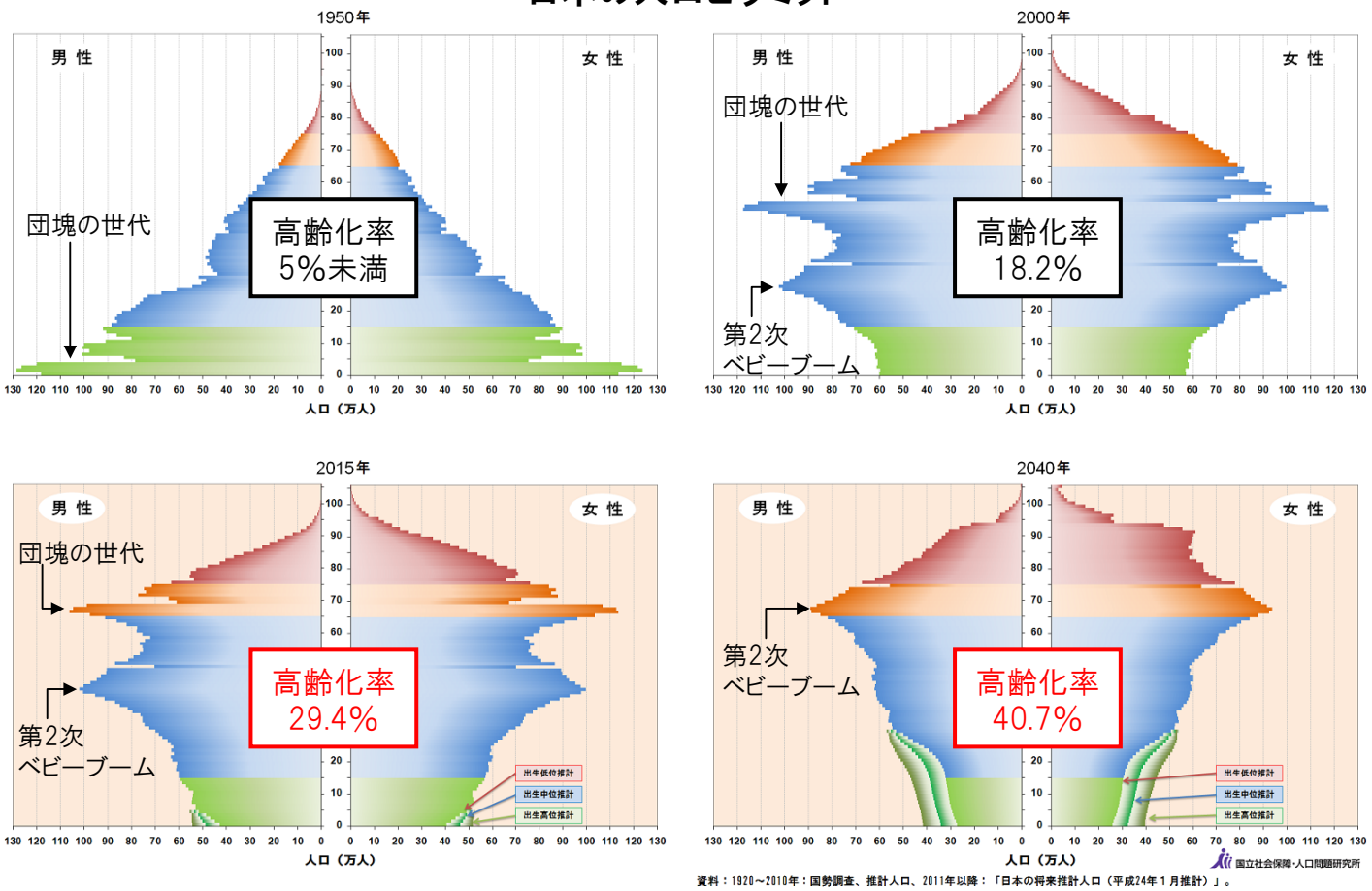
資料1

（１）日本国内の少子高齢化

北海道の人口･労働力人口･高齢化率の推移



日本の人口ピラミッド



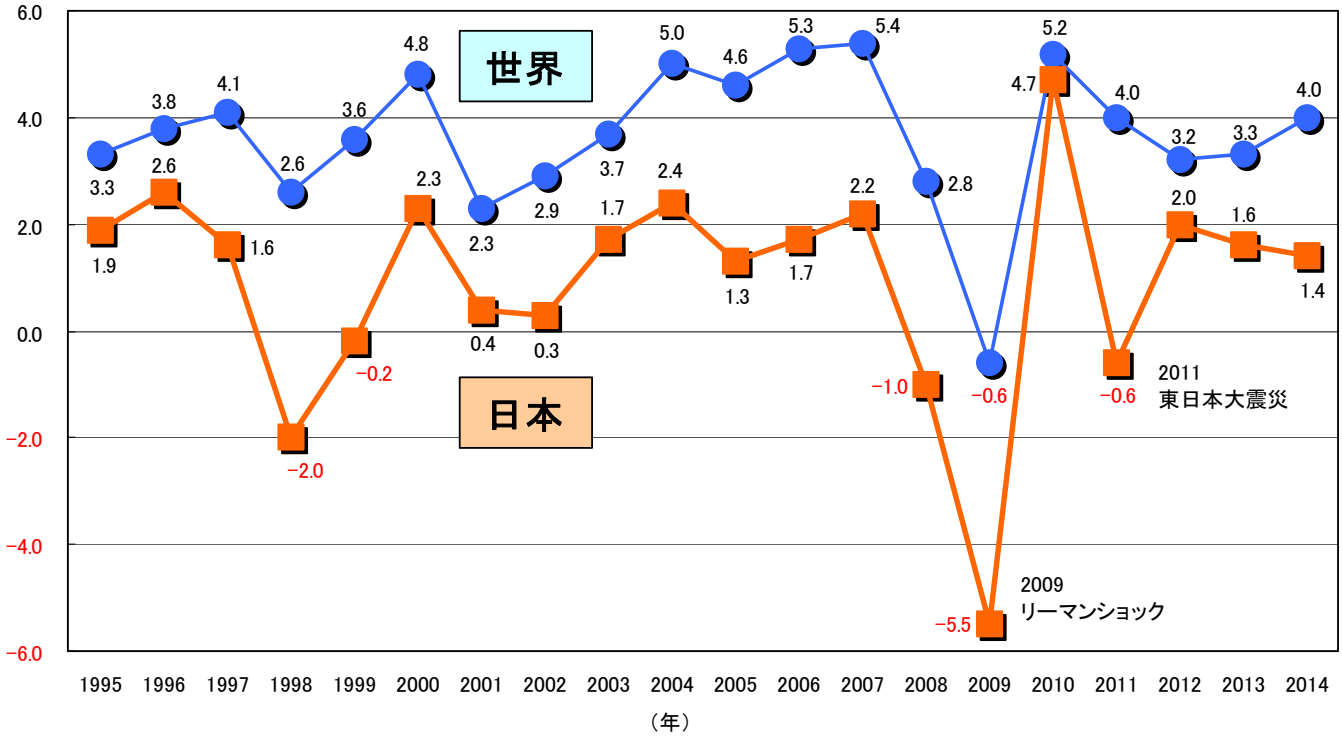
資料：1920～2010年：国勢調査、推計人口、2011年以降：「日本の将来推計人口（平成24年１月推計）」。

（２）川上インフレ、川下デフレの時代　①

資料1

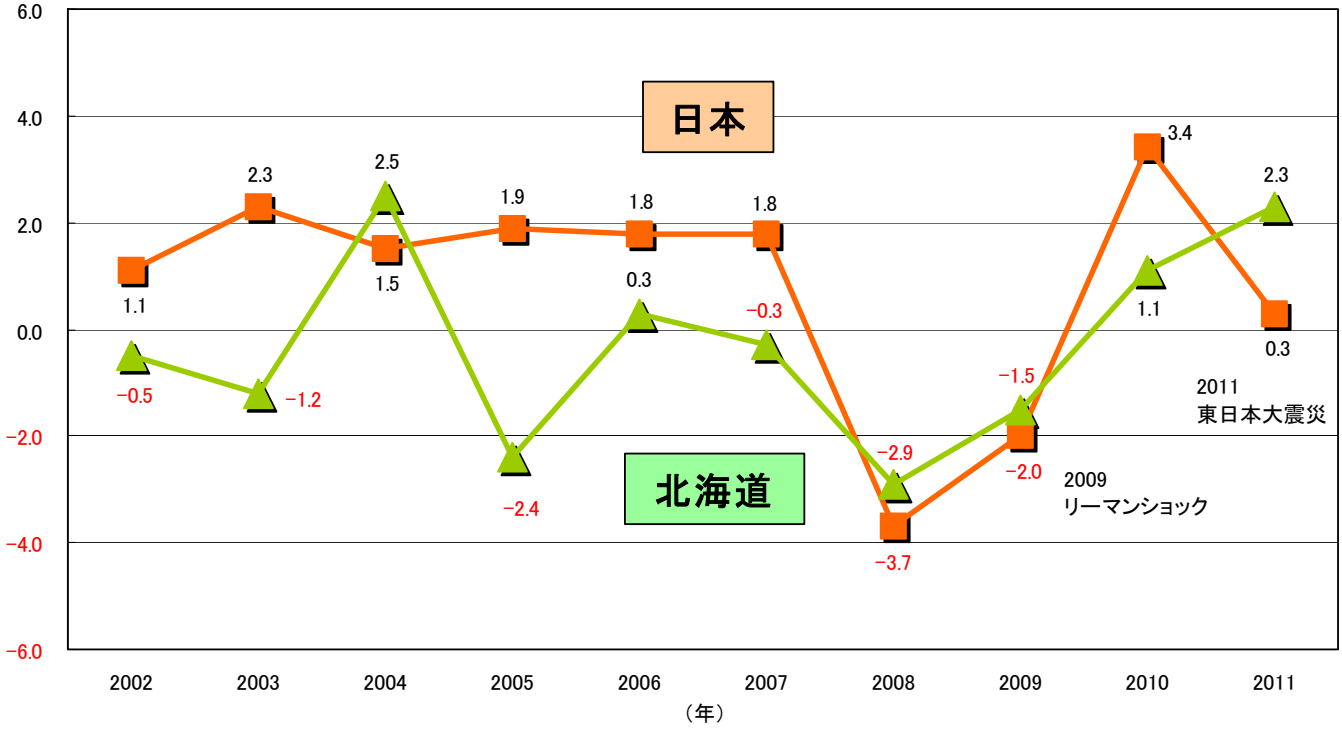
実質GDP成長率（世界・日本）

出典：IMF「WORLD ECONOMIC OUTLOOK」
※2013年以降はIMF見通し



実質経済成長率（日本・北海道）

出典：北海道「平成23年度道民経済計算（速報）」



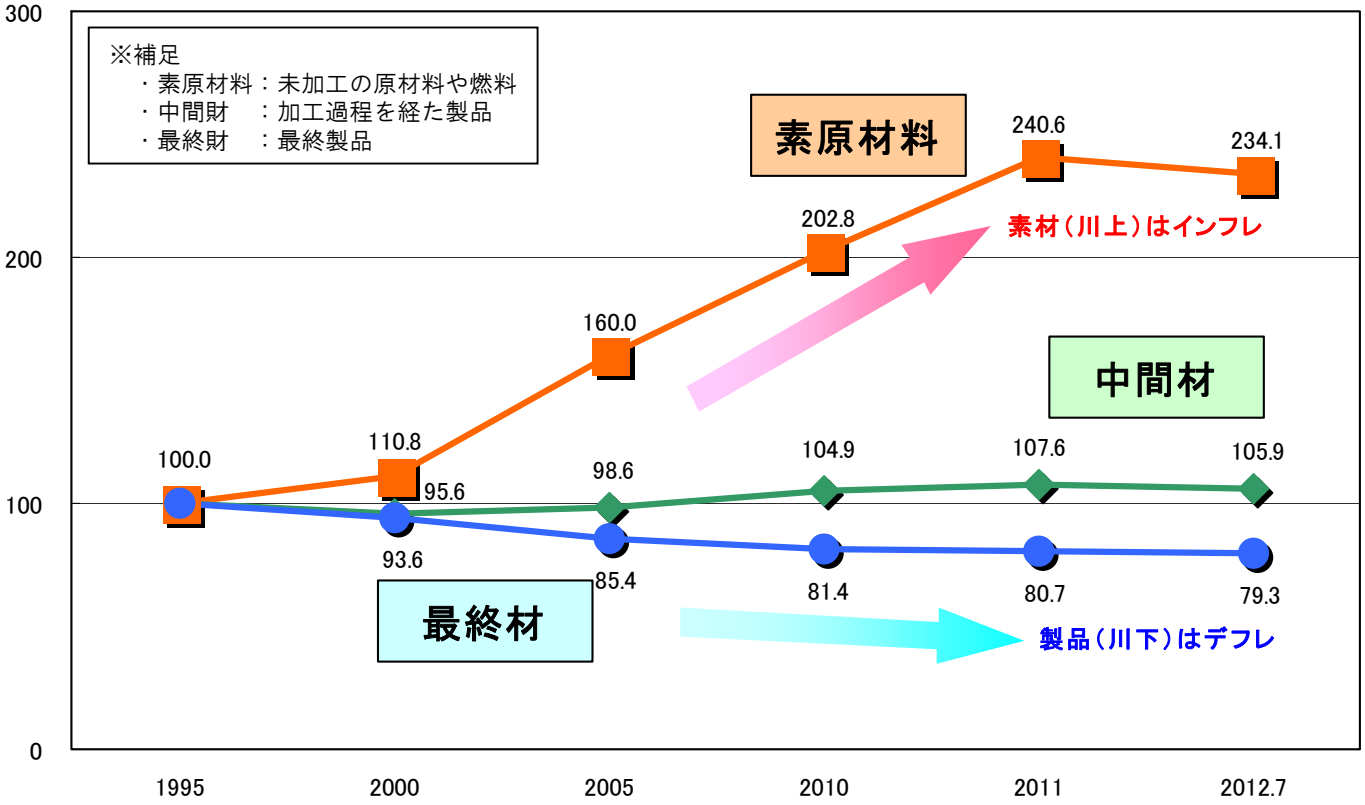
（２）川上インフレ、川下デフレの時代　②

資料1

企業物価指数

1995年＝100

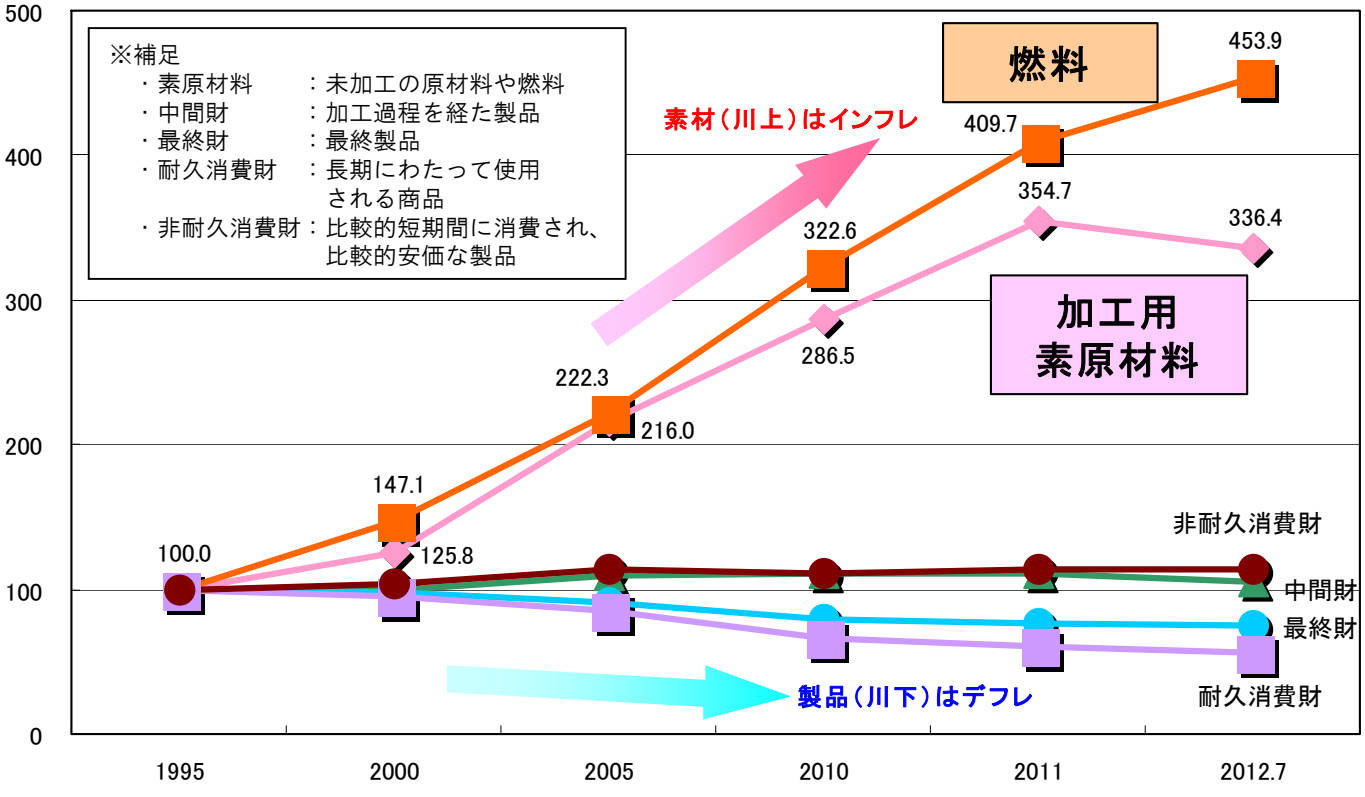
出典：日本銀行「企業物価指数」



企業物価指数（輸入品）

1995年＝100

出典：日本銀行「企業物価指数」

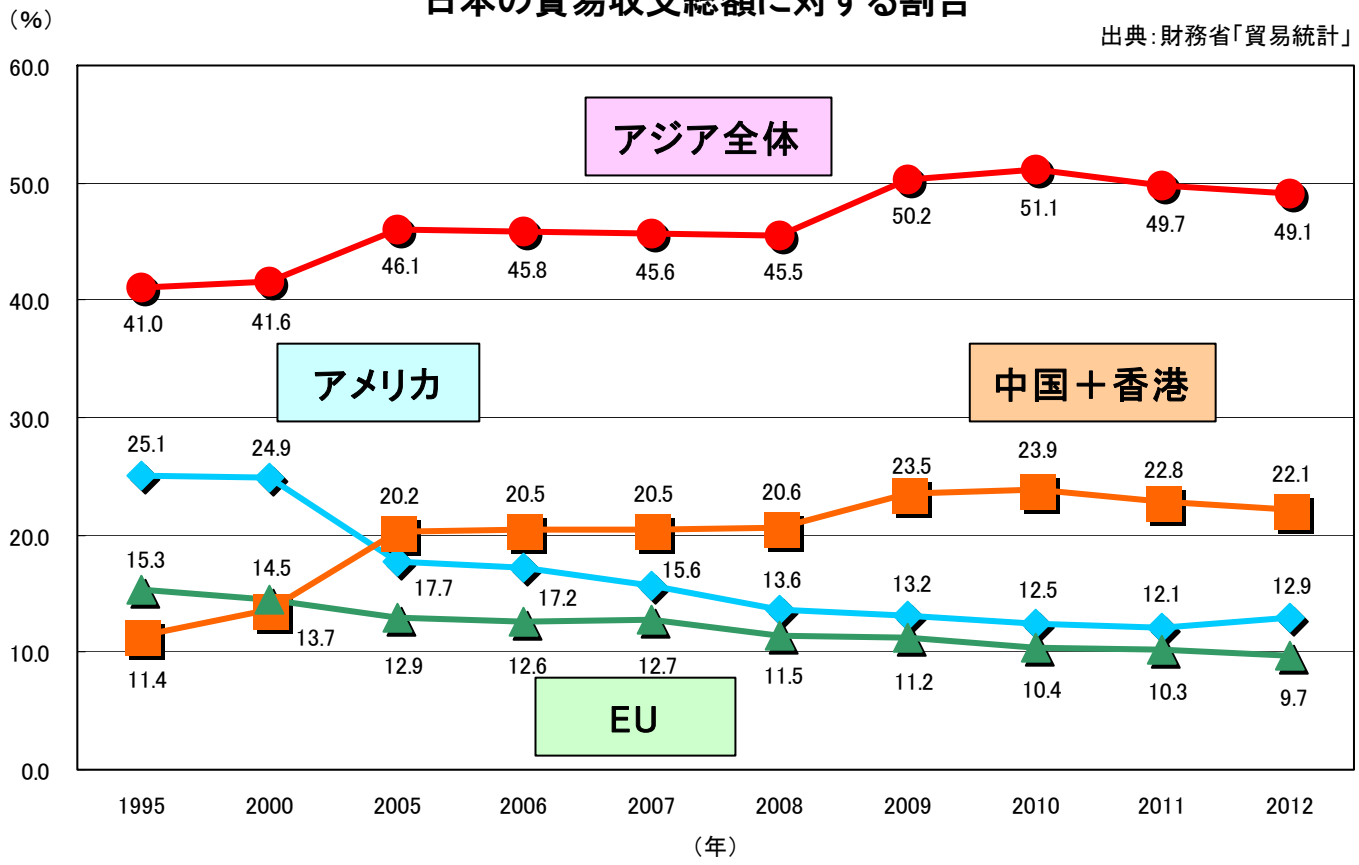


（３）アジア新興国を中心に成長する時代

資料1

日本の貿易収支総額に対する割合

出典：財務省「貿易統計」



[2012年貿易統計から]

○日本の貿易収支は、**8.2兆円の貿易赤字**　（輸出：63.9兆円、輸入：72.1兆円）

○内訳

[黒字]アメリカ＋5.3兆円、香港＋3.1兆円、台湾＋1.8兆円、韓国＋1.7兆円
タイ＋1.6兆円、シンガポール＋1.1兆円　※アジア全体では＋3.0兆円

[赤字]中国－4.0兆円、サウジアラビア－3.8兆円、オーストラリア－3.1兆円、
アラブ首長国連邦－2.9兆円、マレーシア－1.2兆円、クウェート－1.1兆円
※中東全体では－11.6兆円

○主な輸入品目

鉱物性燃料24.7兆円
※原油12.5兆円、LNG6.2兆円、石油製品2.6兆円、石炭2.2兆円、LPG1.1兆円
電気機器8.7兆円、食料品6.0兆円、医薬品等化学製品6.0兆円、
鉄鋼等原料別製品5.5兆円、一般機械5.1兆円、鉄鉱石等原材料4.8兆円

○特に伸率の高かった輸入品目

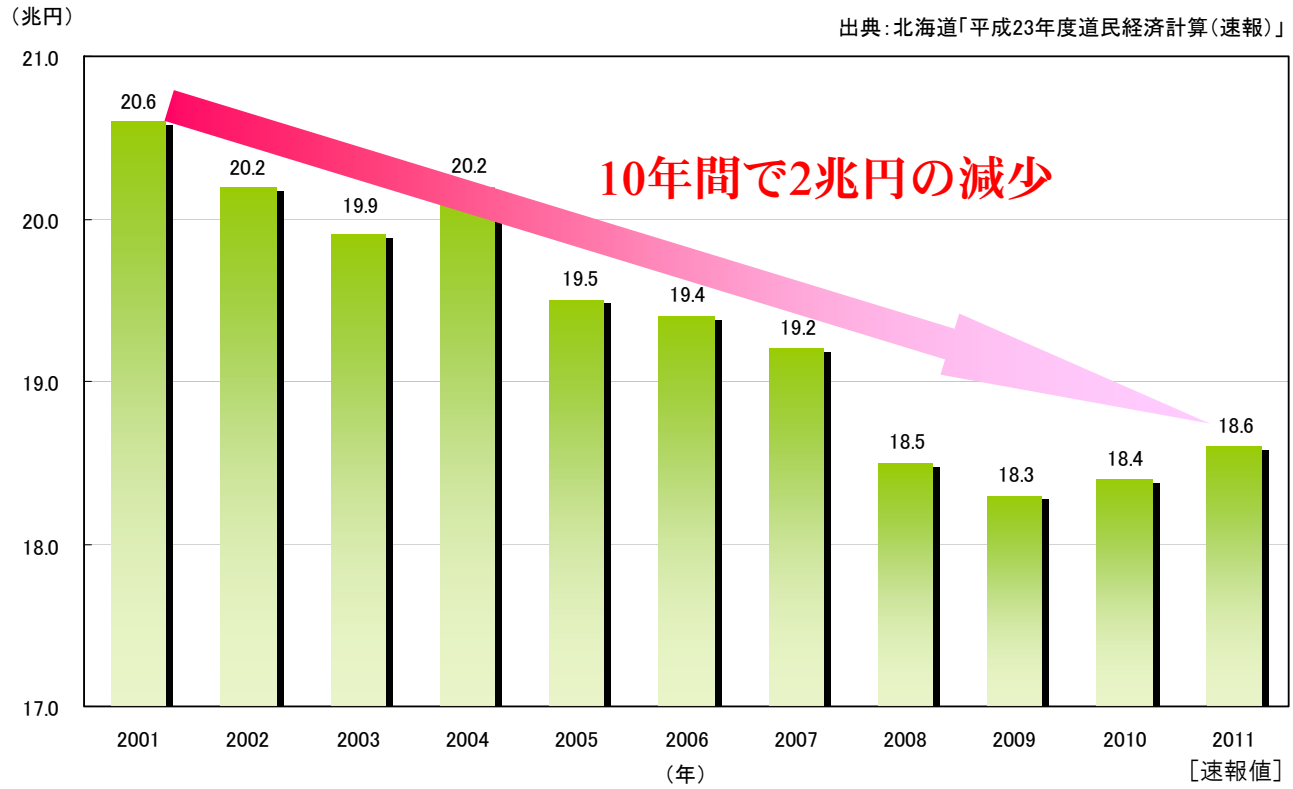
燃料（6.6%）、電気機器（同8.0%）、輸送用機器（同23.5%）

アメリカ・アジア近隣諸国に対する黒字では、中東等の赤字をカバーできず。
特に、燃料が輸入品目（金額）の34.2%を占めており、赤字の大きな要因となっている。

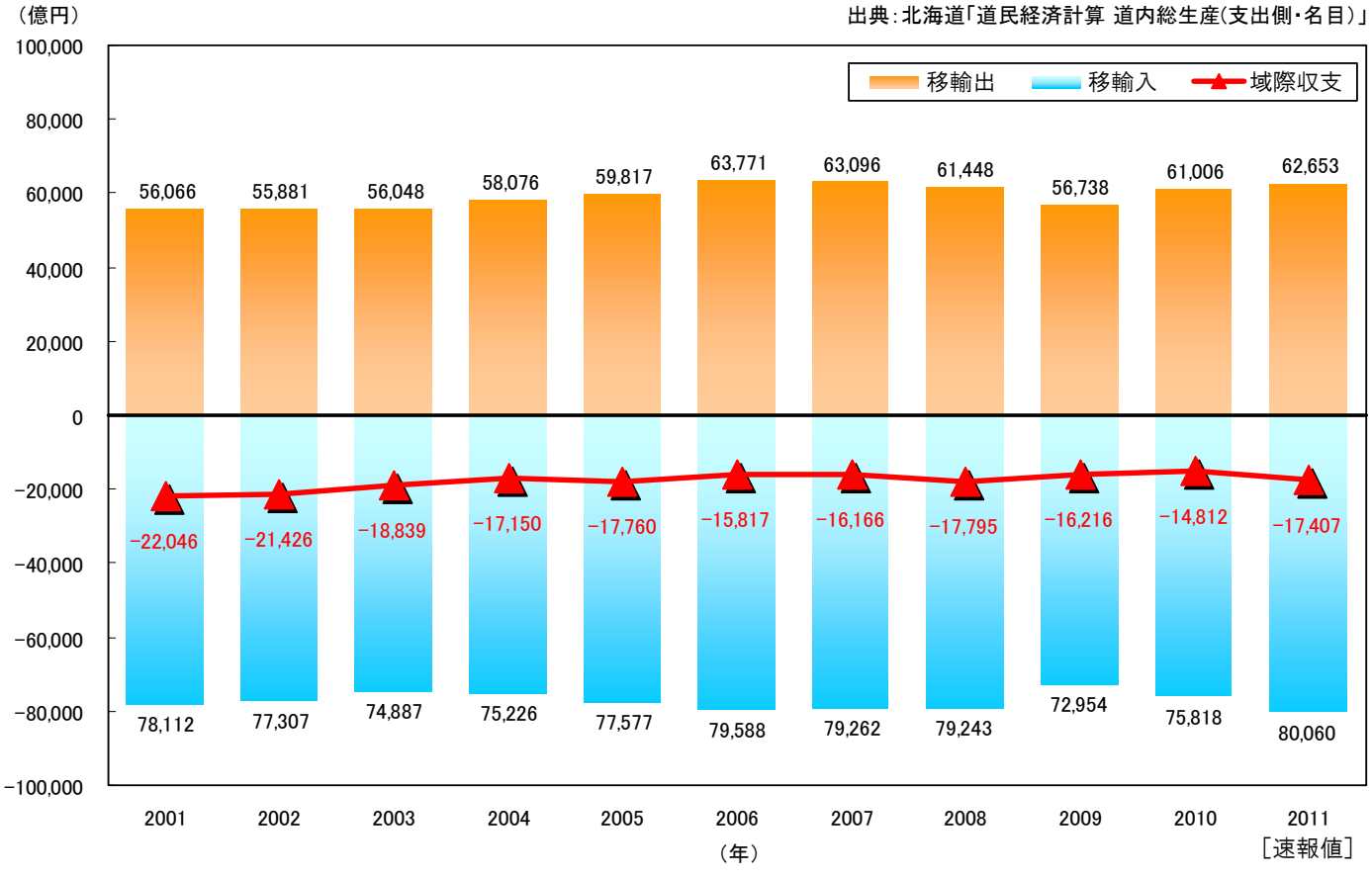
道内総生産・域際収支の推移

資料2

道民総生産(名目)の推移

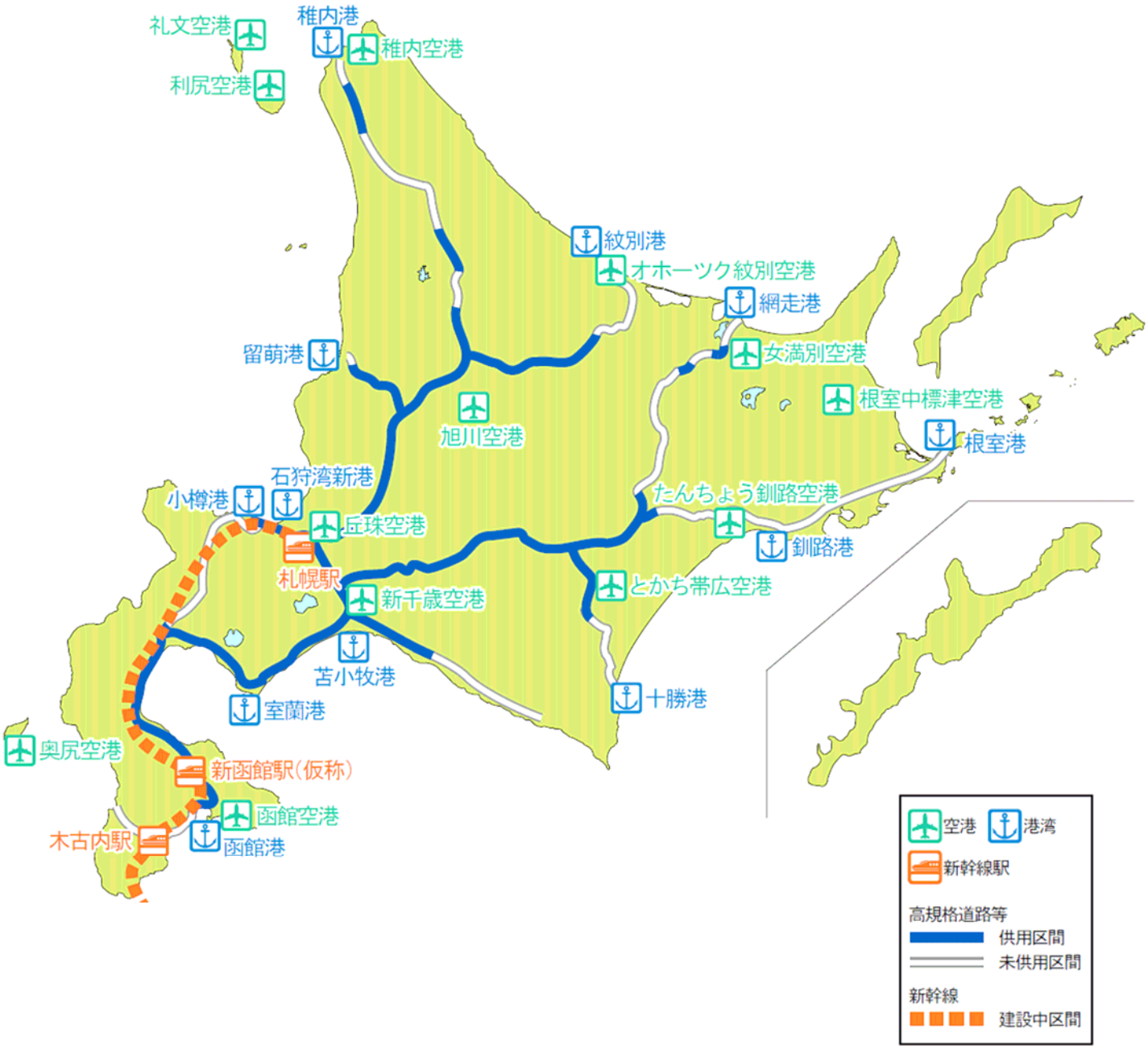


域際収支の推移



道内交通インフラの状況

参考資料

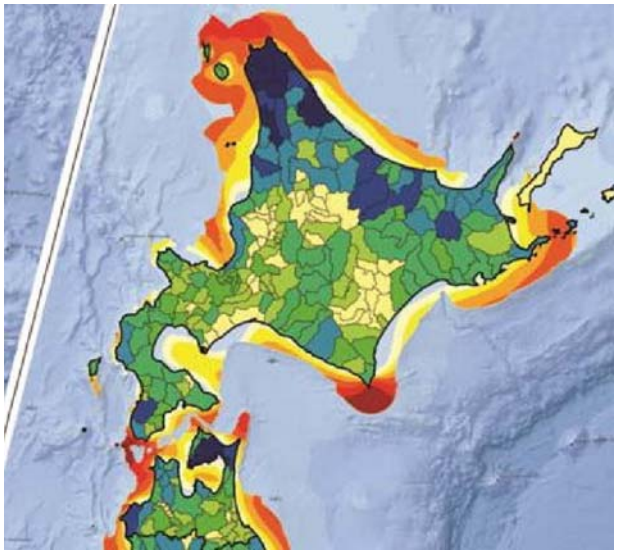


平成25年3月31日現在

参考資料

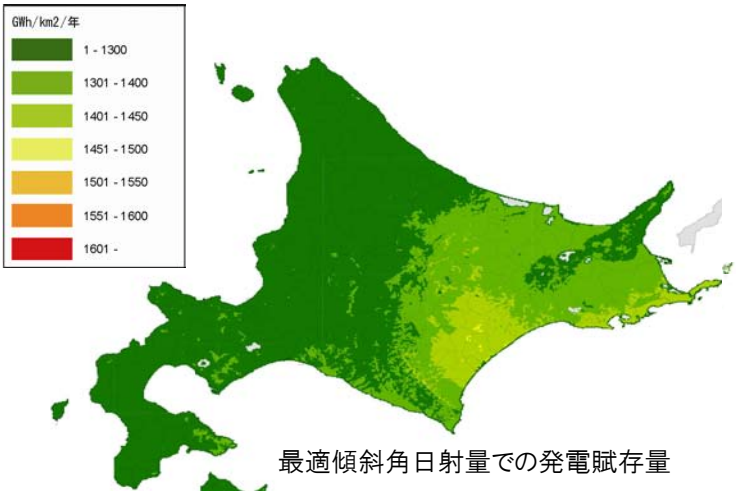
自然エネルギーの賦存量

陸上風力および洋上風力ポテンシャルマップ



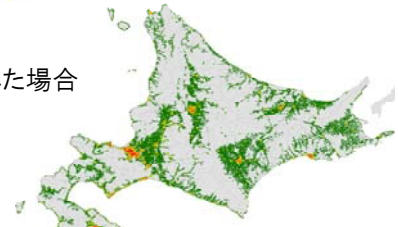
出典：環境エネルギー政策研究所
「自然エネルギー白書2013」

太陽光発電賦存量マップ



最適傾斜角日射量での発電賦存量

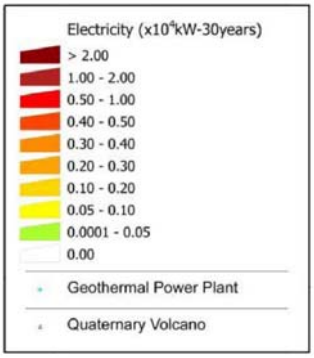
業務施設屋根に設置した場合
の利用可能量



戸建・集合住宅に設置した場合
の利用可能量

出典：北海道「新エネルギー賦存量等推計
支援ツール　賦存量マップ」

地熱発電の地熱資源量マップ



出典：環境エネルギー政策研究所
「自然エネルギー白書2013」

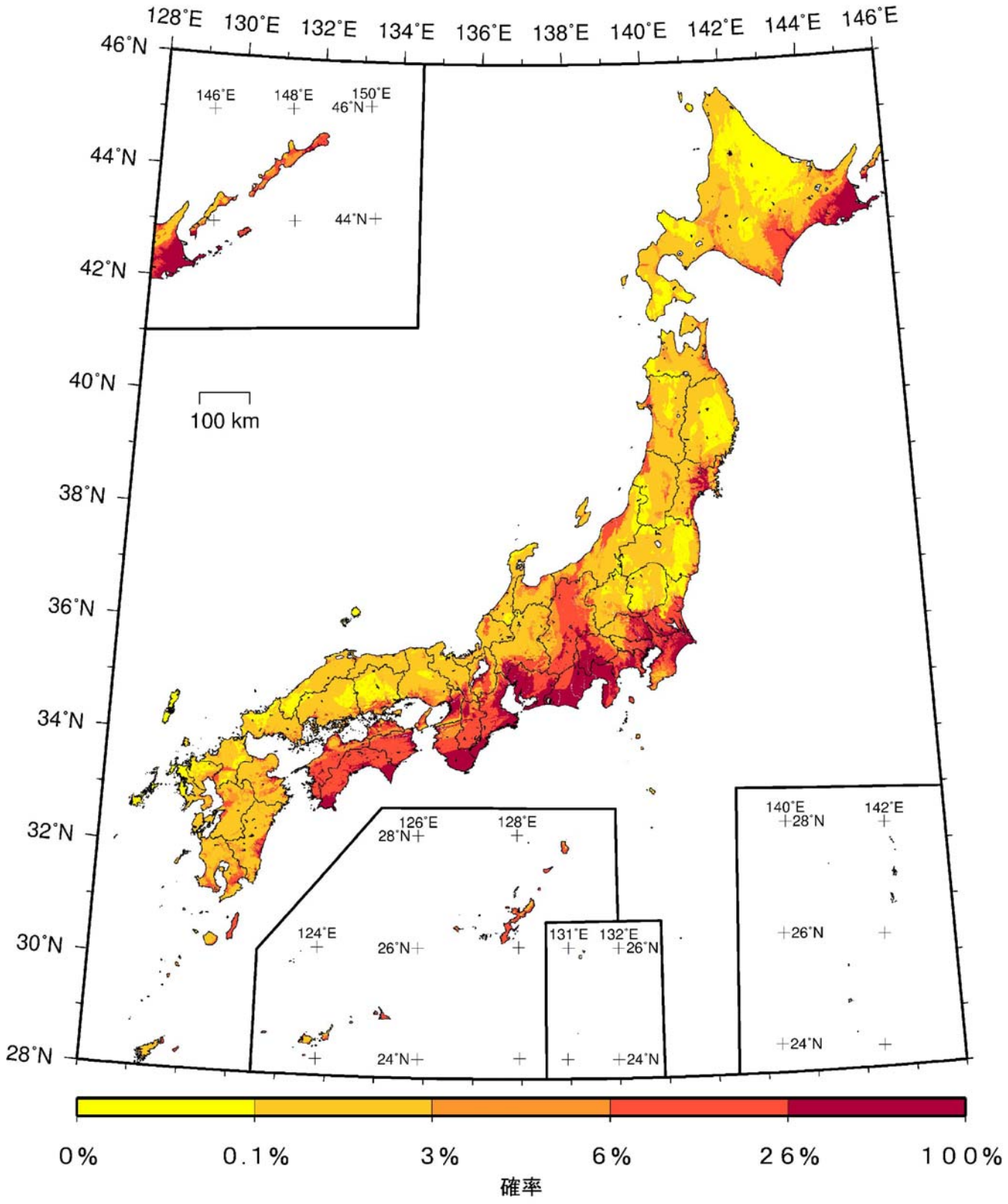
道内の主な送電網

参考資料

出典:北海道電力「主な電力設備分布図」
平成25年3月現在

確率論的地震動予測地図

参考資料



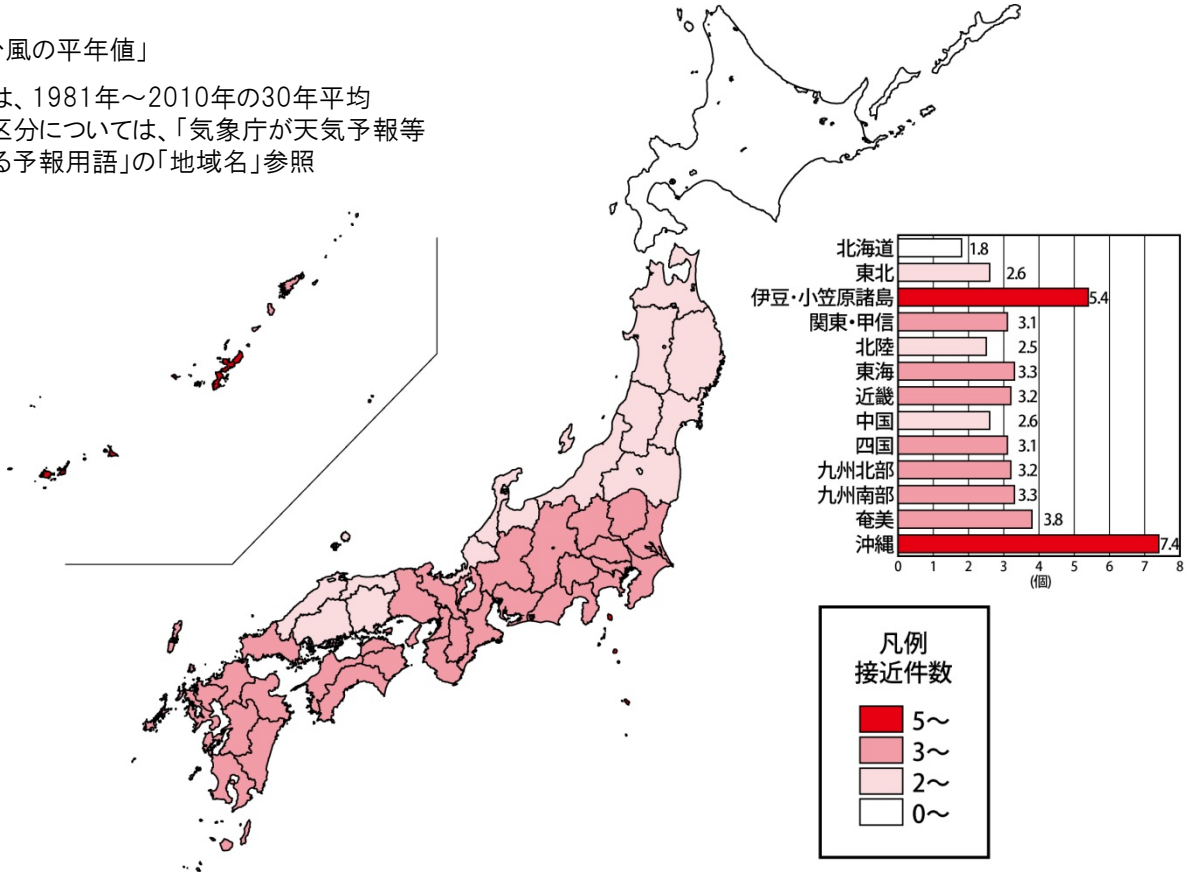
出典：地震調査研究推進本部
「 2012年から30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率の分布」
※すべての地震を考慮した場合の確率分布（平均ケース）

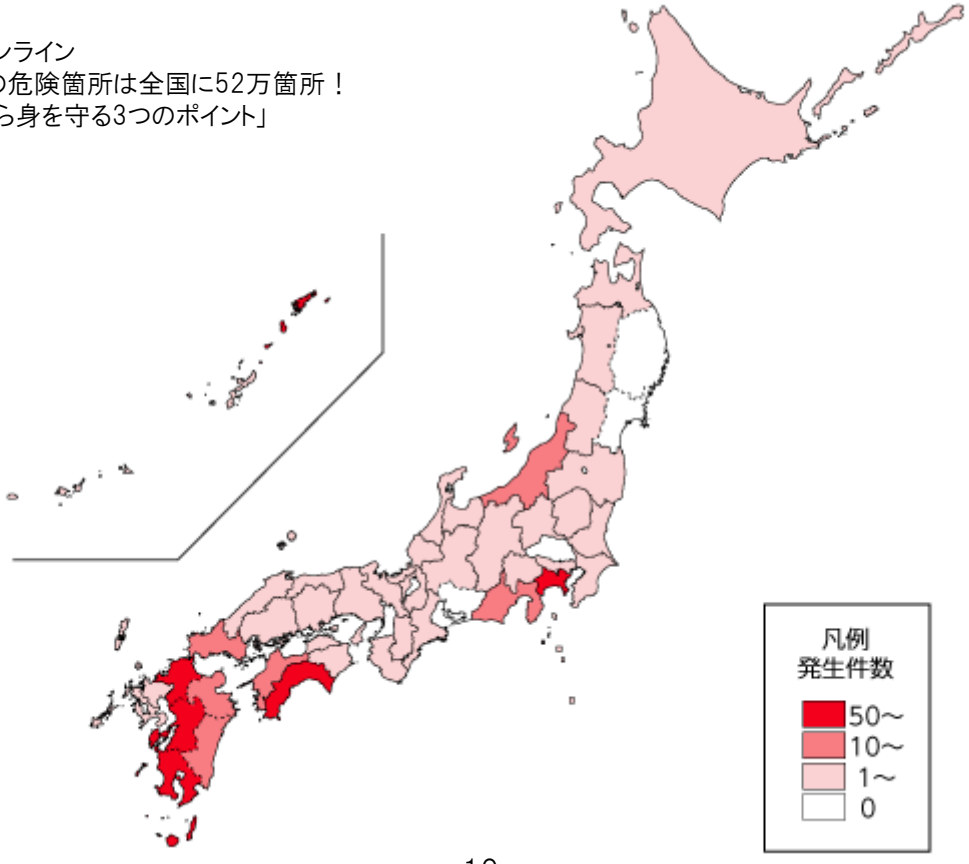
参考資料

台風接近数の平年値

出典：気象庁「台風の平年値」

※平年値は、1981年～2010年の30年平均
※地方の区分については、「気象庁が天気予報等で用いる予報用語」の「地域名」参照



平成24年土砂災害発生件数

出典：政府広報オンライン
「土砂災害の危険箇所は全国に52万箇所！
土砂災害から身を守る3つのポイント」